

16 おおとり保育園（山口県 山口市）

1. 保育園の概要

おおとり保育園は、平成9年4月に新設の公設民営保育園としてスタートしました。保育園のある山口市吉敷地区は市の中央部に位置し、保育園の周辺も近年、住宅・商店などが建ち並び、人口・交通量とも年々増加傾向にあります。

『一人ひとりにいきとどいた健康で明るい保育』を目標に、市内の多様化した保育ニーズに応える近代的多機能型保育園として、以下の特別保育も行っています。

◎乳児保育 産休明け乳児保育

◎延長保育 開園時間 7:00～19:00 (18:00 より延長合同保育)

◎障害児保育 統合保育

◎ホリデー保育 市内認可保育園に入園中の幼児の休日保育（保育園で随時受付）

保育園に附設されている「子育てセンター山口」は、子育て中の家庭を対象に、子育てのお手伝いをしています。親子で集い、みんなで遊び、子どもと共に生活することの喜びを味わったりしながら、友だち作りをしています。『みんなで子育て楽しい輪』をモットーに、子育て情報交換の場として母親の仲間作りはもちろん、同年齢の子ども同士のふれあいで連日にぎわっています。

また、子育て支援の一つである一時保育の利用・登録も増え、毎日15名前後(年間延2,619名)の子どもたちが、家庭的な雰囲気の中、楽しく過ごしています。母親の就労や家庭の事情により、週3日程度の保育・家族の入院や看病、母親の出産などで緊急の保育など随時受け付けています。曜日ごとにかわるお友だち、年齢もさまざまですが、みんな仲良しです。平成12年には、保育園の庭に新たに留守家庭児童学級の部屋が加わりました。保育園児だけで遊んでいた頃からすると、共に遊ぶ子どもたちの年齢の幅が、小学校3年生までぐ～んとひろがったわけです。小さい子どもたちは初めての小学生に驚き見とれ、ついて歩きながら貴重な体験をしています。

0～9歳まで、みんなみんなおおとり保育園の素敵な仲間です。

2. 事業の実施状況

地域の子育て中の家庭を対象に各種事業を展開し、子育ての仲間作り、子育てのお手伝いや応援をしています。保育園内に併設されている子育てセンターの特色を生かし、保育園の機能や専門性も取り入れ、地域の子育て全体を支えていきたいと考えています。

●子育ての仲間作りをしたい人（ふれあい保育）

* 対象 0歳～2歳児と保護者

* 場所 おおとり保育園 ふれあいる～む

月1回、親子あそびをしながら友だちづくりをしています。募集については4月・9月に新聞広告でお知らせしています。現在、12グループ、170組の親子の登録があり、毎月グループごとに活動しています。

●子育て講座

『楽しい子育て』をテーマに講師を招いて、講演や実技指導を行っています。

*「子育てに必要なものと親育ちに必要なもの」

日時 平成14年5月13日(月)13:30~15:00 48組

〃 6月10日(月)13:30~15:00 31組

7月8日(月)13:30~15:00 30組

場所 おおとり保育園 ふれあいる~む

講師 佐藤智朗 先生(山口芸術短期大学幼児教育科助教授)

内容 第1回目は、新聞や折り紙を使って、2回目は、木のおもちゃ作り、3回目は、土粘土を使って親子で遊びました。身近な素材であり、小さい子どもたちも抵抗なく遊ぶことができました。日々の生活の中にも、遊びのヒントがたくさんあることを教えていただきました。

*「輝け、お母さん!—お母さん、私をどんな子に育てたいのですか?—」

日時 平成14年10月5日(土)10:00~11:30

場所 おおとり保育園 2階保育室

講師 外松太恵子 先生(青少年問題カウンセラー)

参加人数 98人 託児 32人

内容 カウンセラーの立場から、乳幼児期の母子関係の重要性、心と体のふれあいの大切さなど事例をあげながら、わかりやすくお話して下さいました。質問、意見も活発に交わされ有意義な会となりました。

*「楽しい親子体操」

日時 平成14年12月6日(金)

場所 武道館(山口県スポーツ文化センター内)10:00~11:30

講師 武本喜久代 先生(岩国短期大学幼児教育科助教授)

参加人数 0~2歳児親子 77組

内容 地域の母親たちからの要望もあり、親子体操を実施しました。やはり興味・関心も高く、たくさんの申し込みがありました。体を動かすことの楽しさを教えていただき、親子でリフレッシュすることができました。

*マタニティー講座(年6回)

日時 平成14年6月19日(水)・7月17日(水)

〃 10月16日(水)・11月20日(水)

場所 おおとり保育園 ふれあいる~む

講師 助産婦北村美紀先生・米屋麻香先生

参加人数 5人(平均)

内 容 妊産婦を対象に、助産婦さんを囲んでの交流会です。出産前後の過ごし方、母乳育児についてなど、ざっくばらんなスタイルが好評です。0歳児室の見学、離乳食の献立なども紹介しています。

●保育所体験

日 時 平成14年5月22日(水)・23日(木) 10:00~12:00

〃 11月5日(火)・6日(水)

場 所 おおとり保育園 ふれあいる~む

担当者 主任及び子育てセンター職員

参加人数 0歳~2歳児親子 13組(平均)

内 容 「一生懸命子育てしているつもりなのに~どうしたらいいの?」と悩んでいらっしゃるお母さんへ。子育てについて一緒に考えてみました。手遊び、ふれあい遊びを楽しんだ後、保育室の見学。ティータイムを設け、雑談の中から自分自身の問題・悩み・不安を話し合います。少子、核家族、虐待問題など家庭の孤立化がすすむ中、密室の保育がなくなるように、このような機会を設けて、積極的に保健師・主任児童委員さんを通して働きかけています。

●園外活動

*元気っ子あつまれ(年3回)

日 時 平成14年5月28日(火) 10:00~11:30 参加 85組

〃 10月3日(木) 〃 参加 101組

場 所 武道館(山口県スポーツ文化センター内)

担当者 主任及び子育てセンター職員・保育士のお手伝い2名

内 容 新聞広告を利用し、広く参加を呼びかけています。親子遊びを中心としたメニューを毎回工夫し、友だち作りのきっかけを作っています。その他遠足、フリーマーケットなどの戸外活動も企画しています。

●あそびにおいて

*ふれあいる~む・園庭開放日

日 時 毎月第2・第4火曜日 10:00~12:30

場 所 おおとり保育園園庭 及び ふれあいる~む

参加人数 25組(平均)

内 容 毎月2回、地域の皆さんに遊び場を開放しています。自分たちのペースで自由に遊べると喜ばれています。絵本やお話にも親しんでもらいたいという思いから、今回は『おはなし会』を企画し、ボランティアの方に人形劇をしていただきました。未満児向けのわかりやすいお話で、皆よく聞いていました。

●その他

*育児相談（電話・面接・訪問）

*リフレッシュ活動

る～むの空き時間を利用して、趣味の時間を楽しんだり、自主的にサークル活動をしています。

●広報活動

毎月のセンターだよりをサークル会員の方へ配布すると共に、年3回新聞広告でイベントをお知らせし、広く参加を呼びかけています。

3. 考察と展望

おおとり保育園の開設時、名称の上に『子どもがまんなかみんなで子育て』を冠しました。「子どもの視点に立って、みんなで力を合わせて、子どもにとって最善の環境を」という願いが込められています。それには、お父さん、お母さんに元気で子育てしていただくことが、必要不可欠となります。

先般、センターのサークル会員を対象に行ったアンケート結果では、「子育てにストレスを感じる」と答えた方が大半の80%を占め、そのストレス解消には、「友だちとおしゃべりをする」「遊びに出かける」「買い物をする」などがあげられました。

また、夫の帰りが遅く、一日中親子2人だけで過ごす方も少なくありません。

誰かに悩みを相談したり、助け合ったりすることで、気持ちはずいぶん楽になることもあります。仲間と集うことで子育てを見つめ直したり、子育てのヒントを得ることもあるでしょう。そんなお母さんたちをあたたかく受け入れてあげる空間作りを、園全体で取り組んでいきたいと思います。子どもと共に生活することの喜び、子育ての楽しさをわかち合える仲間作りのお手伝いをしていきたいと考えています。

おおとり保育園の中は子どもをまんなかにして、温かい楽しい子育ての輪が詰まっています。この輪がより広く地域に広がっていくことを信じて、今後も活動を進めていきたいと思います。

⑤子育て講座



「楽しい子育て」をテーマに講師の先生を招いて講演や実技指導を行っています。



駐留員を初めに助産師さんをお招きの交際会です。0才児の保育室も見学できます。

⑥リフレッシュ活動



おしゃべりを楽しみながら遠慮の時間を楽しんでいます。

⑦子育ての仲間作りをしたい人

（ふれあい保育）



- ふれあい保育（お母さん 助産師）
- 子育ての悩みや不安を相談できる
- 子育ての楽しさや喜びを共有しながら交流を深めています。また、子育てに関する情報も提供しています。



園外活動の場を暮らし、広く参加者を募集して友だち作りをしています。

いきいき子育て応援します!

保育園の様々な特徴や専門性を生かして、地域の子育て支援をします。

⑧子育て相談

⑨一時保育



⑩その他

園子で保育者行事の参加ができます。

- 電話 ●面談 ●訪問
- 週3日程程度の保育
- 家族の入院等による短期間保育
（保育費が軽減されます）



⑪園外活動

船新公園内
公園にて



自然に楽しみながら多くの人のあそび場を大層活用しています。

⑫あそびにおいで

- 園の第4公園は園外-あそび場として使っています。
- 時間：10:00-12:00 年中子ども専用



るーまの空き時間を利用して自主的のサークル活動を行っています。